

平成28年3月15日

平成27年度 「教育活動保護者アンケート」回答

練馬区立石神井台小学校

- 学校行事の写真をパソコンやスマートフォンから閲覧できるようにしてもらえないか。
⇒ 販売方法に関して、写真屋さんと検討していきます。
- 学校公開は土曜日・保護者会の5時間目など増やしてほしい。
⇒ 新たな3学期制に向けて計画を立てています。各学期に土曜日と平日の学校公開を実施します。今年度同様、多様な学校生活・授業が紹介できるように配慮いたします。
- 登校時校舎に入れる時間を早くしていただければと思う。
⇒ 登校時間は8時15分から8時25分までですが、天候等を見て臨機応変に対応します。1月の大雪の際も早めに校舎内に入れました。
- 欠席の連絡方法を、電話でOKにするなど柔軟に対応していただきたい。
⇒ 原則は連絡帳での欠席連絡をお願いしています。もちろん緊急な場合等は電話で結構です。
- 新しい校庭について保護者との意見交換をしてから工事してほしい。校庭を広げて、端に花壇で十分だったと思う。
⇒ 本校は学習用花壇がほとんど無い状況だったので、新しく作っていただいたと聞いております。できあがった用地を有効活用させていただきます。花壇に関しては愛称を子どもから募集して現在検討中です。
- 校内があまり綺麗ではないので、子どもたちに清掃を徹底させてはどうか。
⇒ 特に廊下や階段の綿埃などが気になります。低学年のうちから指導する必要を感じています。用務主事もコードレス掃除機で対応しています。
- 宿題の量が少ない。週末に作文などあってもよいと思う。
⇒ 本校では「10分×学年の家庭学習」を指導しています。家庭学習の習慣を身に付けさせて中学校へ飛び立ってほしいと考えています。来年度も指導を徹底させていただきます。
- フルタイムで働いている保護者は役員を免除していただきたい。
⇒ ご意見を「父母と教職員の会」世話人の方にお伝えしました。
- 保護者会の日程を高学年と低学年で一週間ずらしてもらえないか。兄妹関係で休みが取りづらい。
⇒ 新たな3学期制に向けて計画を立てます。保護者会は同じ曜日にならないよう配慮します。個人面談は各学級で希望をとって実施します。
- 現校長の方針があまり明確でなく、それ故まとまらないのではと思う。学校には生活面・学習面ともに向上を図ろうとされているのか疑問に感じることが多い。生活面ではもう少し厳しく接するべきだと思う。
⇒ 厳しいご指摘ですが、ありがとうございます。来年度に向けて校長の最重要課題と

して受け止めます。生活指導と学習指導は学校の両輪として、気を抜かずに取り組んでまいります。今年度から始まった「東京ベーシックドリル」の有効活用も図って学力向上を目指します。毎日の家庭学習が定着するようにご家庭でも声かけをお願いします。

- 地域の方がたくさんかかわっていただいていることをとても実感している。一方で学校の先生方の熱意や向上心のようなものがあまり伝わってこないように思う。父母と教職員の会の活動に対しても、保護者の意識と学校側の意識に温度差を感じる。

⇒ 「先生方が学校外の行事に出席されているので子どもたちも喜んでいるのが好印象」というお言葉も頂戴しました。教員の熱意・使命感を感じていただけるように気持ちを引き締めます。ちなみに、9月の石神井地区祭には17名、12月の学校応援団まつりには15名の教員が参加し、地域の方に喜んでいただきました。

- 衛生面の観点から給食配膳係のマスク着用を推進すると感染予防になり、よりよくなるのではないか。

⇒ インフルエンザや風邪が流行している時期は、給食時にかかわらずマスク着用を勧めています。今後も「具合の悪い子は配膳しない」という原則を徹底させていきます。

- 子どもが怪我をした時に親に連絡がほしいと言うことを1年生の頃から何度となくお願いしているが、他のお友達に聞いても改善されていないように感じる。

⇒ 怪我をした場合など、学校から親御さんに連絡するようにしていますが、不十分だということで反省いたします。電話連絡だけでなく、必要な場合は教員が付き添うような対応も続けていきます。

- 今の時代、文章を書く、漢字（ひらがなやカタカナ）を書く、辞書を引くことなど少なくなりつつある今、せめて学校でどンドンやらせてほしい。大人でさえ漢字やまともな文章が書けなくなっているのだから、このままでは将来の子どもたちが心配でならない。

⇒ おっしゃるとおりです。安易にパソコンを使うのではなく、実際に書く・読む・引くなどの機会を多く設定します。来年度は教員の研修を兼ねて、国語の指導に力を入れます。

- 低学年の一斉下校や下校時の見守りがあるとよいなといつも思う。特に1学期やたらと4時間が多い。早い時間に1年生が一人でトボトボと下校時歩いている姿を見て何とかならないかと思う。

⇒ 新たな3学期制に向けて、生活時程表改善を考えています。また、低学年に限らず、下校時刻の厳守徹底を図っていきます。学級担任によって対応が異なることの無いようにします。

- ボランティア的な活動や道徳的な授業に力を入れてもよいのではないか。

⇒ 石神井特別支援学校、近隣幼稚園・保育園、高齢者福祉施設等との交流は、本校が最も力を入れている特色活動です。来年度は道徳授業地区公開講座で、車椅子バスケットボール連盟から選手を派遣していただく予定です。

- 個人の自由な発想を尊重し創造力のある若い人を育成していただきたく、学校教育に期

待している。

⇒ ご期待に添えるように努めます。図工専科教員は、このご意見に感激していました。

●他施設との交流は、全学年で同施設にて各々実施するなど共有できるとありがたいと思う。

⇒ 交流学习の意義は大きく、子どもの成長に好影響を与えています。本校の特色でもありますので、地域や関係機関との交流・連携には力を入れていきます。

●給食後、学校全体で歯磨きタイムを作ってみてはいかがか。歯科医やビデオによる歯磨き指導をし毎日歯磨きすることによって虫歯を防ぐことができる。

⇒ 給食後の歯磨きは、現在の施設面では支障があり実施が難しいと考えています。歯科校医さんや歯科衛生士さんをお招きしての歯科指導は来年度も続けていきます。

●学年だよりだけでなくクラスだよりも発行してほしい。

⇒ 学級担任には、できる限り定期的に発行することを勧めます。

●地区ごとの登下校班の制度をあんなに強制的に行うことを疑問を感じる。

⇒ 今年度は父母と教職員の会校外班編成担当の方や多くの保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。4月から順調なスタートが切れるよう準備しています。